

(お 知 ら せ)



平成18年12月20日
日本原子力発電株式会社

東海第二発電所 第22回定期検査の状況について

(制御棒のひびについて その2)

当社、東海第二発電所（沸騰水型軽水炉、定格電気出力110万キロワット）は、11月18日から第22回定期検査を実施しておりますが、12月10日、制御棒*¹2本のシース*²表面にひびを確認しました。

なお、本事象による環境への影響はありません。

(平成18年12月12日発表済)

その後、残りの同一仕様*³（11本）の外観点検を行ったところ、点検した全数の制御棒のシース表面に同様のひびを確認しました。

引き続き、詳細点検を行うとともに、原因調査を行い、必要な対策を実施します。

* 1 : 制御棒

原子炉内で生成される中性子を吸収することにより、原子炉出力を制御する設備。当該制御棒では、中性子吸収材のハフニウムを内蔵。制御棒は全数185本あり、そのうち13本が出力を調整する制御棒。

* 2 : シース

中性子吸収材であるハフニウムを保護するための被覆材（ステンレス製、厚さ約0.8mm）

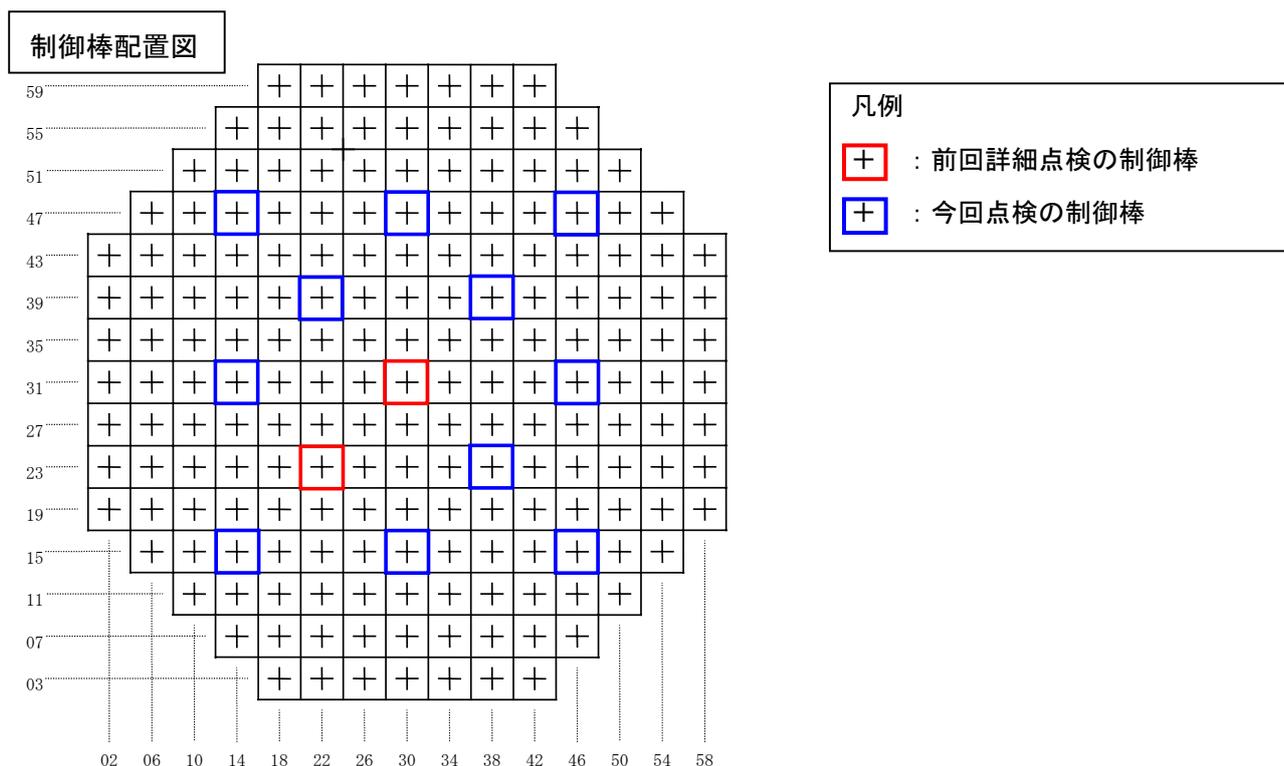
* 3 : 同一仕様

ハフニウムフラットチューブ型制御棒（各ブレードについて、扁平なハフニウムチューブを上下から各2個ずつ、計4個、ハンドル部と落下速度リミッタ部にピン留めする構造）

以 上

(添付資料) 東海第二発電所 ハフニウムフラットチューブ型制御棒のひび割れ状況

東海第二発電所 ハフニウムフラットチューブ型制御棒のひび割れ状況



制御棒のひび割れ確認状況

※ これまでに確認されているもの

制御棒座標	確認された所*	大きさ*	備考
14-15	8面中1面	詳細点検中	
14-31	8面中3面	詳細点検中	
14-47	8面中2面	詳細点検中	
22-23	8面中4面	17.7~117mm	前回お知らせ
22-39	8面中3面	詳細点検中	
30-15	8面中4面	詳細点検中	
30-31	8面中2面	41.3~89.3mm	前回お知らせ
30-47	8面中4面	詳細点検中	
38-23	8面中4面	詳細点検中	
38-39	8面中5面	詳細点検中	
46-15	8面中2面	詳細点検中	
46-31	8面中4面	詳細点検中	
46-47	8面中2面	詳細点検中	
13本	104面中40面		